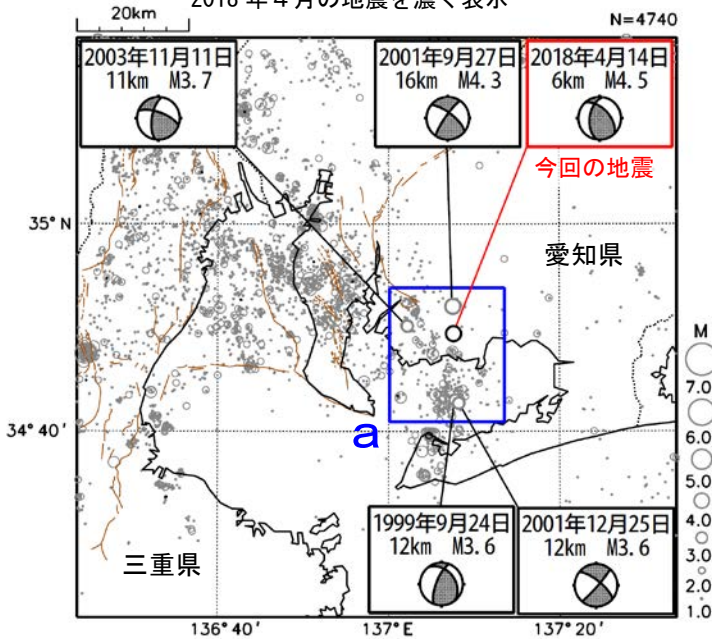


4月14日 愛知県西部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2018年4月30日、
深さ0～20km、 $M \geq 1.0$)
2018年4月の地震を濃く表示

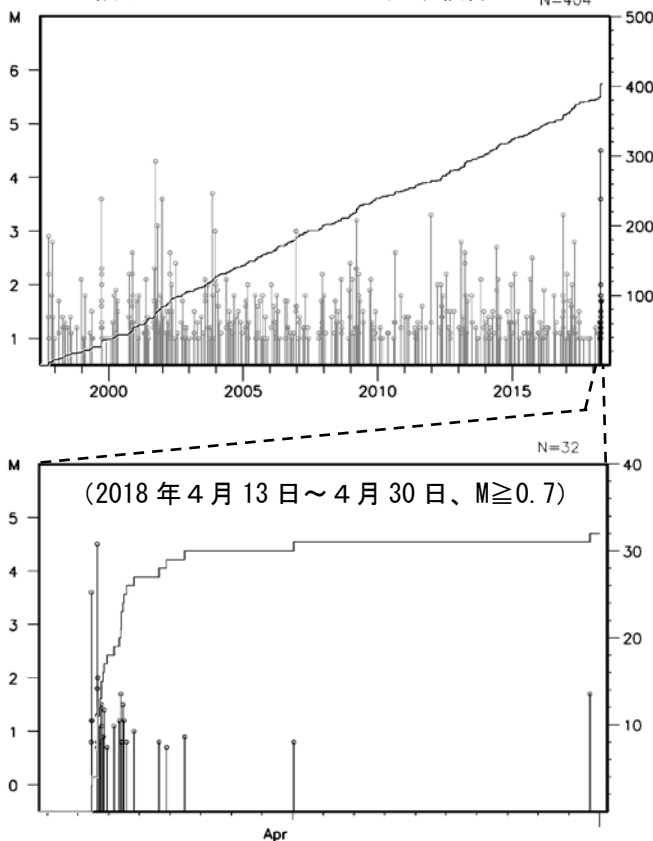


2018年4月14日15時13分に愛知県西部の深さ6kmでM4.5の地震(最大震度4)が発生した。また、同日10時36分に、ほぼ同じ場所でM3.6の地震(最大震度3)が発生するなど、一時的にややまとまった活動となった。これらの地震は地殻内で発生した。4月14日15時13分の地震(M4.5)の発震機構は、東北東-西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)は、定常的に地震活動の見られる領域であり、2001年9月27日にM4.3の地震(最大震度4)が発生した。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、1945年1月13日にM6.8の地震(三河地震)が発生した。この地震により、死者1,961人、重傷896人、住家全壊5,539棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

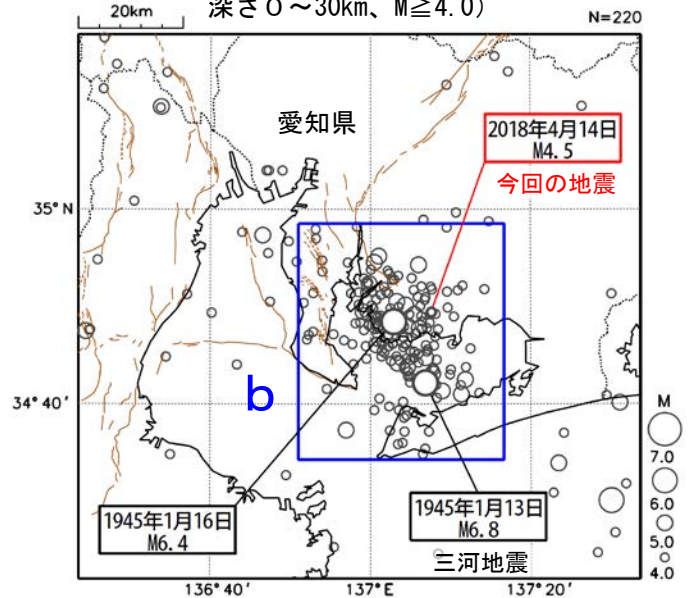
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震央分布図

(1923年1月1日～2018年4月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 4.0$)



領域b内のM-T図

